

推進項目1 競争力の向上

- 技術力・商品力の向上
- 生産性の向上

(1) ありたい姿

事業所が新技術や新商品を開発するなど、強みを生かした事業展開が進み、他に負けない高い競争力を持っており、売上が増加している。

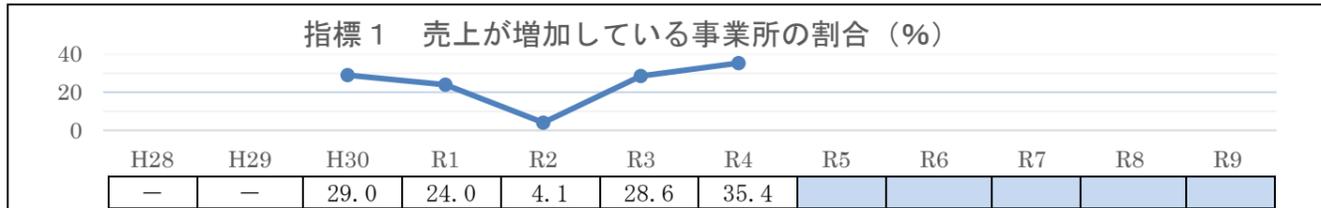


(2) 施策

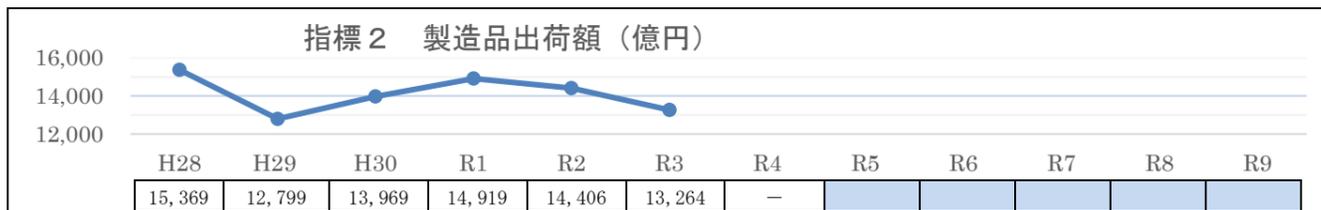
- 施策① 新技術や新商品の開発などを支援する
- 施策② 販路の拡大や新規開拓を支援する
- 施策③ 設備投資を支援する
- 施策④ 市内事業所の魅力をPRする



(3) 指標 (施策の状況を確認するためのものさし)



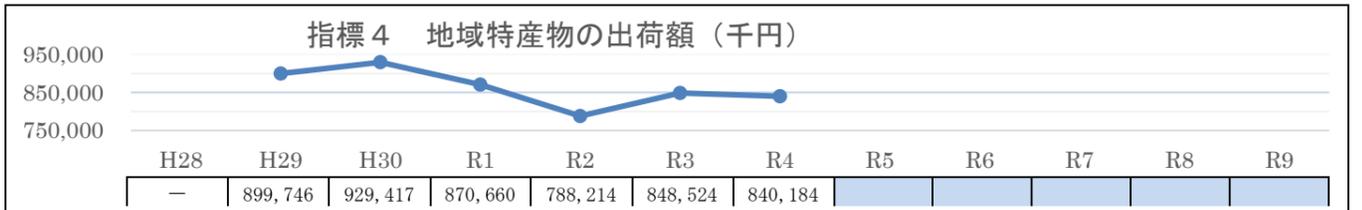
令和3年度より回復傾向にある。コロナ禍の影響も収まりつつあり経済活動も徐々に活発になっているが、一度離れてしまった従業員が戻ってこない業種もあり売上に影響がでている。また、コロナ融資の返済開始時期がせまっているが、売上が戻っていない事業所もあり、資金繰りに苦慮する事業者への支援などの対策が必要である。



工業統計調査が廃止され、経済構造実態調査に統合・再編されたことにより、該当年度のデータなし。



商業統計調査が廃止され、経済構造実態調査に統合・再編されたことにより、該当年度のデータなし。



令和4年度は8億4,018万円となっており、令和3年度と比べて834万円の減少となった。地域特産物の出荷額が減額となった背景には、タマネギは北海道産の不作による価格高騰により出荷額が増額しているが、フキは担い手の減少及び高齢化による生産力の低下に加え、他の作目への転換により出荷量が減少したと考えられる。



(4) 主な取り組み

産業分野	取り組み内容 (令和4年度)	実施主体				施策			
		市	支援団体等	金融機関	大学等	①	②	③	④
全産業共通	・生産性向上特別措置法に基づく先端設備等導入計画の策定を支援する。(認定件数15件) ・生産性向上に関する相談支援を実施するとともに、ホームページ等で先端設備導入計画の策定に関するPRを実施する。	◎	○	○		●		●	
	・販路拡大セミナーを開催する。(参加事業所数22事業所) ・小規模事業者持続化補助金(国)の獲得を支援する。(補助金を獲得した事業所数33事業所) ・経営革新計画の認定を支援する。(認定件数1件)		◎				●		
	・都市近郊農業施設設置費補助金を交付する。(交付件数17件) ・園芸生産振興補助金を交付する。(交付件数6件) ・農業経営基盤強化促進法等に基づく経営改善計画の策定を支援する。(認定件数1件) ※県認定除く	◎				●	●	●	
(第1次産業) 農業など	・農業フェスティバルにおいて市内で生産されるフキやナス、果実、花卉類などの農作物のPR活動を実施する。 ・観光物産プラザにおいて、カタログ及びインターネットサイトによる洋ランの販売を実施する。(830件) ・東海フラワーショーを開催し、洋ランの展示・即売会等を実施する。(来場者数7,000人)	◎	○				●		●
	(第2次産業) 工業など	・企業立地交付金を交付する。(3件) ・ものづくり補助金(国)の獲得を支援する。(補助金を獲得した事業所数0事業所) ・オリジナルカートを活用した企業PR活動を実施する。(展示・イベント実績3件)	◎				●	●	●
(第3次産業) 商業など	・一店逸品運動を実施する。(参加事業所数24事業所) ・特産品推奨制度を推進する。(参加事業所数16事業所)		◎			●	●		●
	・東海秋まつりにて出店する。(出店事業所65事業所) ・姉妹都市等の産業まつり等において出店する。(出店事業所3事業所)	○	◎				●		●



支援団体等…商工会議所、ハローワーク、観光協会、JA  
大学等…大学、高校、研究機関

(5) 産業推進会議のコメント、施策の評価等

<コメント>  
 ・国の調査が廃止されたことにより数値が把握できないものについては、愛知県が公表している統計などで補足するとともに、事業者の声など数値とまらない部分も補足資料となるのではないかと期待する。  
 <施策の評価等>  
 ・一店逸品運動などを通して特産品のPRをしており評価できるが、「東海市」と聞いてすぐに思い浮かぶような特産品が出てくることを期待する。